

Dec.1.2021 Copyright 2021 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△	1 DIS-C-02001 (C) (02870)	山田	佐藤	00.09.21	△				
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲	-40°C ~ +85°C			保存温度範囲	-40°C ~ +85°C			
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V							
	電 流	2 A			適合ケーブル				
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 A で測定する。			30 mΩ以下			○	○
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。			1000 MΩ以上			○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	———— の鋼製ピンで測定する。			挿抜力 ——— N以上			—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。(ロック機構を含む)			挿抜力 70 N			○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。			単位コネクタの接触抵抗:45 mΩ以下			○	—
	耐振性	周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で2時間×3方向試験する。			①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
能	耐衝撃性	加速度490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波3方向各3回試験する。			①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	ロック強度	コネクタをカン合した状態でコネクタのカン合軸方向へ荷重 50N を加える。			規格値以下でコネクタは離脱しないこと。			○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55°C →常温 → +85°C →常温 時間 30 →10~15 → 30 → 10~15 分を5サイクル試験する。			①絶縁抵抗:100MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	定常状態の耐湿性	温度 85 °C, 湿度90~95 %中に96時間放置する。			①絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高温時) ②絶縁抵抗:100 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと			○	—
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水, 48時間放置する。			はなはだしい腐食がないこと。			○	—
	耐熱性	温度 +85°C中に96時間放置する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐寒性	温度 -55°C中に96時間放置する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 +260±5°C, 浸せき時間 10±1秒間で試験する。			外觀の変形及びコネクタなどに著しいガタがないこと。			○	—
	△はんだ付け性	はんだ温度 +260±5°C, 浸せき時間 3±0.5秒間のはんだ付けを行う。			浸せきした表面は、ピンホール、ぬれなし、はんだはじき部分などの欠点のないこと			○	—
備考					製 図	担 当	検 図	承 認	出 図
					技	技	技	技	
					59.12.21	59.12.21	59.12.22	59.12.22	
					佐藤	佐藤	川井	田坂	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 RP13A-12RC-20PB		
旧CL CL		図番 SLC4-021589		製品コード CL113-0211-0			1/1		



TO
R